

Alternō Pte. Ltd.



● クリーンエネルギー / 製造業

知識
製造業
宣言

砂を用いた熱貯蔵技術で産業界の脱炭素化を
推進し、ゼロエミッションの未来を創る

特徴

- ▶ 600度の熱を最大6ヶ月間蓄えることが可能な砂電池技術
- ▶ 農業の乾燥工程から産業用まで幅広く対応し、熱制御を実現
- ▶ 初期費用を抑える「熱のサブスク」を提供し、日本を含むグローバル市場へ展開

解決したい課題、実現したい未来

農業や産業の加熱・乾燥工程における化石燃料への依存と高コスト、CO₂排出を砂を用いた熱貯蔵・熱輸送技術により開発を目指しています。熱と電力を統合したクリーンエネルギー基盤を構築し、2030年までに年間1億トンのCO₂削減とゼロエミッションの未来を実現します。

注力したい領域

- ◎ エネルギー・環境・資源
- ✓ 健康・医療・生活
- ✓ 食料・農林水産
- 海洋・宇宙
- 情報通信
- モビリティ
- インフラ・住宅

製品・サービス、強み

ベトナム発のクリーンエネルギースタートアップで、砂（シリカ砂）を使った熱エネルギー貯蔵装置を開発しています。砂を高温で加熱し長期間熱を保持することで、農産物の乾燥などに必要な熱を再利用可能にします。これにより、石炭や軽油などの化石燃料を使わず、CO₂排出を削減しつつ最大50%のエネルギーコスト削減を実現しています。ベトナムやシンガポール、フィリピンで導入されています。



コミュニケーター
からひとこと



高木 史郎

2025年10月に開発拠点として日本法人「Alternō Japan 合同会社」を設立。茨城県の菊池精機を開発パートナーとして、高品質な製品を世界に展開することを目指しています。2026年8月ごろから実証試験を開始する予定です。ベトナムやクリーンエネルギーに興味のある方はブースへおこしください。

■ 会社概要

代表者 Hai Ho
創業/設立 2023年
資本金 20.500.000.000 VND
事業内容 砂電池の製造開発
従業員数 22名
所在地 日本 | Alternō Japan 合同会社
茨城県つくば市吾妻1-10-1 co-en内
WEB <https://www.alterno.net/>

その他 TECH PLANTER ASEAN 2023 最優秀賞 / TECH PLANTER Asia Final 2023 in Malaysia 最優秀賞 / SEA Deep Tech Venture of the Year 2025 受賞 / SET Tech Festival 2026 (ベルリン)の「Clean Energy & Storage」部門トップ3 / PepsiCo や Mondelez などのグローバル大手企業への導入実績あり、商用化段階(TRL-9)の砂電池技術を保有 / 現在、Alternō Japan GK の設立および日本市場拡大に向けた現地戦略パートナーシップを進めている

